

1.3 公共交通等の現状

① 日常生活での移動手段種別等

基幹交通であるJRが広域の大量輸送を担い、バス路線は、JR草津駅、JR南草津駅を起終点として放射状にネットワークを形成し、市内の日常生活での移動を担っています。

表 2-2 草津市内での日常生活における移動手段等の分類

区別	種別	運行事業者、運行名称 等
公共交通	鉄道	(JR)琵琶湖線、草津線
	路線バス	近江鉄道バス 帝産湖南交通バス 滋賀バス
	コミュニティバス	まめバス 草津栗東くるっとバス 草津栗東守山くるっとバス
	一般タクシー	タクシー事業者
その他	福祉関係タクシー	福祉輸送事業者、訪問介護事業者 等
	福祉有償運送	特定非営利活動法人
	地域支え合い運送支援事業	学区まちづくり協議会 学区社会福祉協議会
	移動支援サービス（ソフト事業等）	地域生活支援事業（移動支援事業）他
	送迎サービス	企業、病院、福祉施設 等

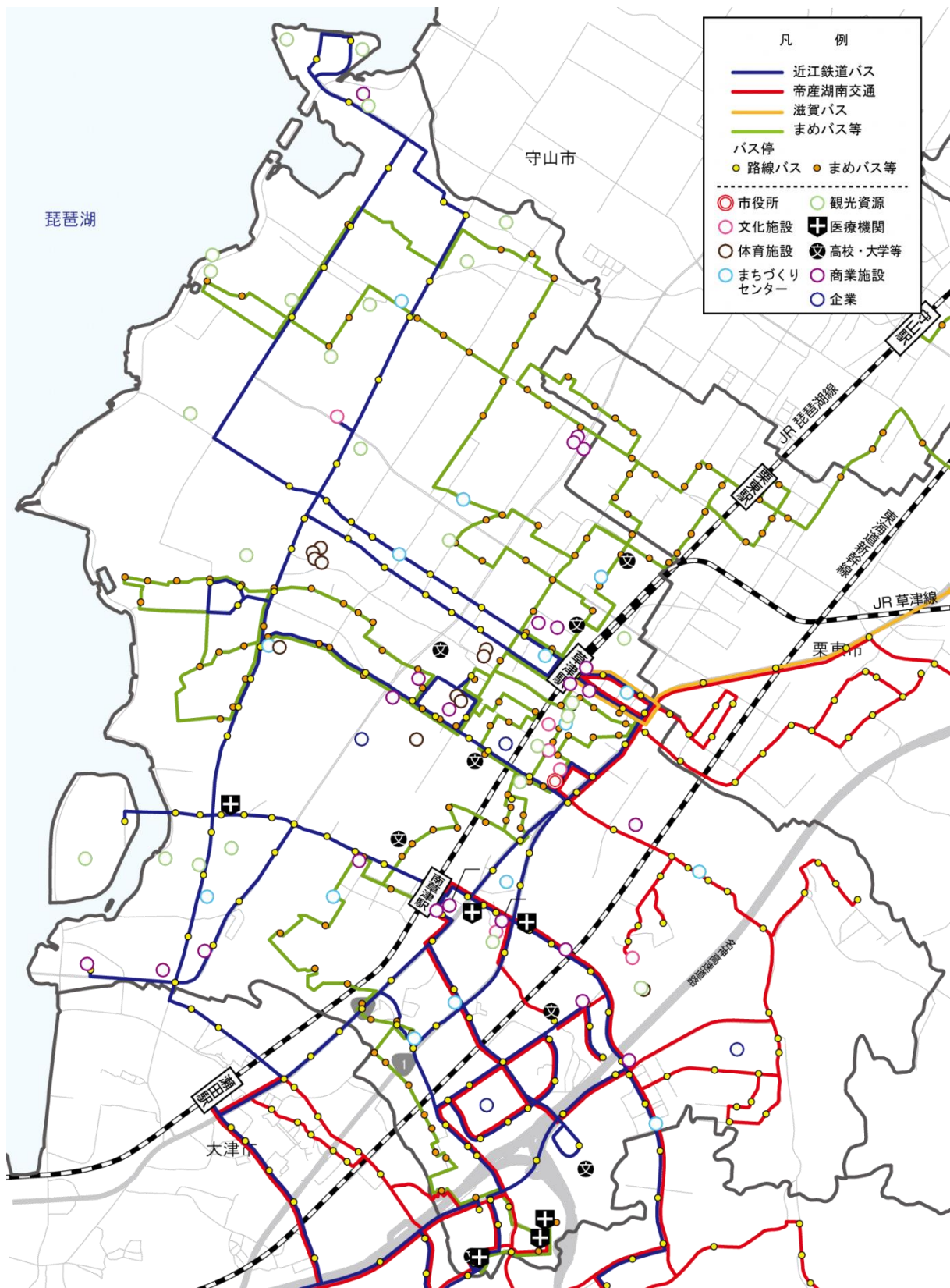


図 2-28 市内の公共交通路線網（鉄道、バス）

② 公共交通

○鉄道

●運行状況

市内には、J Rの琵琶湖線および草津線が運行していますが、琵琶湖線は、米原方面と京都や大阪方面を結ぶ基幹交通として、通勤や通学を中心に大量の輸送を担っており、1日あたり146本（平日、大阪方面の上下平均、特急を除く）が運行しています。

J R草津駅を始終点として甲賀市や三重方面を結ぶ草津線は、1日あたりの運行本数は40本（上下平均）で、単線で普通列車のみの運行となっています。

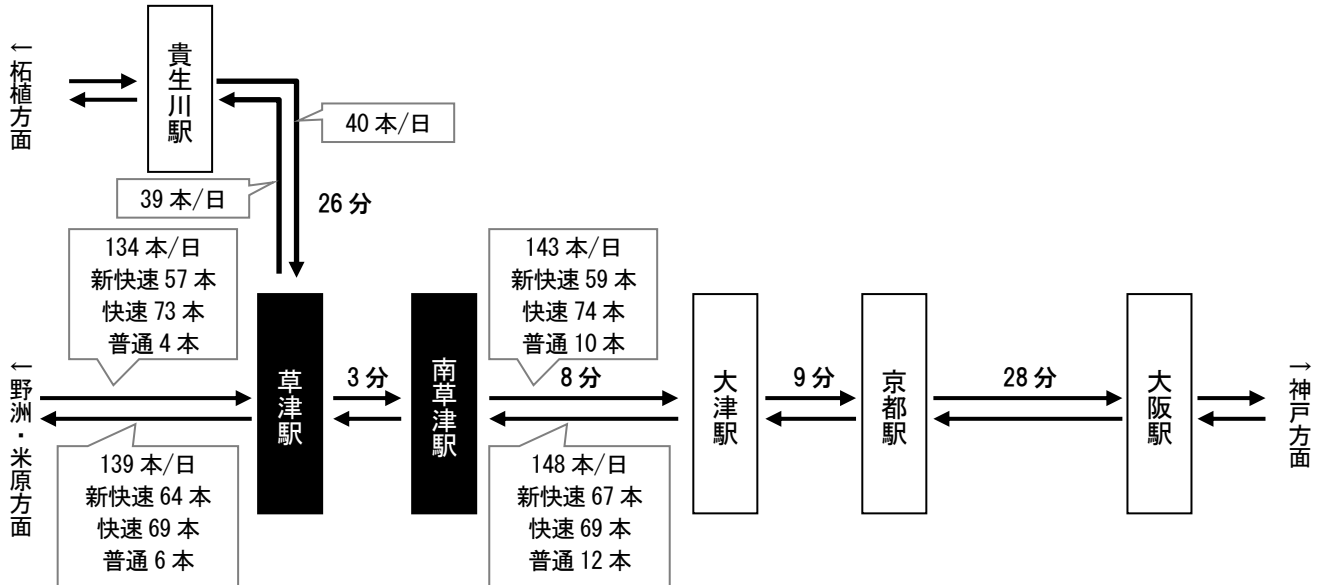


図 2-29 市内のJ Rの運行状況（平日）（2018年（平成30年）3月17日改正）※特急除く

●利用者数

J R草津駅およびJ R南草津駅の乗降客数は、滋賀県下で1位、2位となっており、京阪神への通勤・通学の拠点となっています。琵琶湖線と草津線の結節点であるJ R草津駅の利用者数は、近年横ばいで推移している一方、2011年（平成23年）3月にJ R南草津駅に新快速が停車するようになってから、J R南草津駅の乗降客数は年々増加し、2014年（平成26年）度からはJ R草津駅を上回っています。

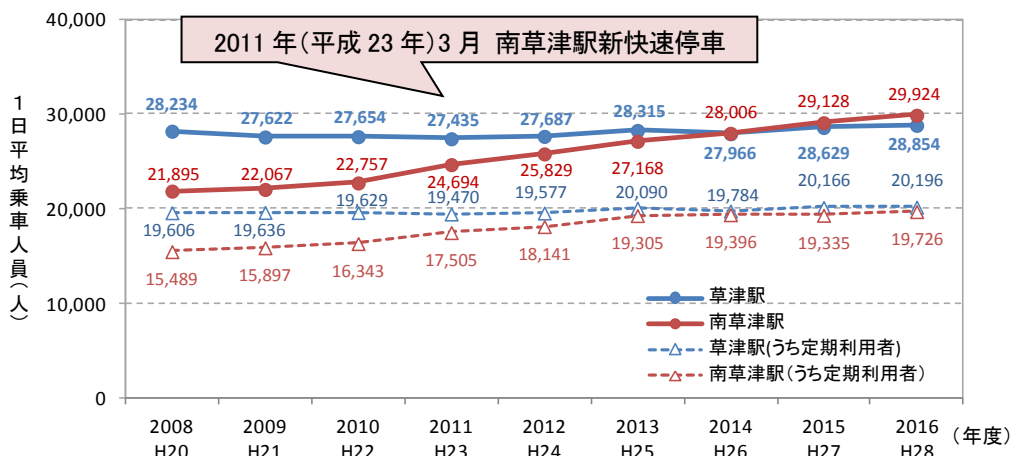


図 2-30 J R駅の乗車人員の推移（平日）

出典：草津市統計書

○路線バス

●運行状況

市内の路線バスは、ほぼ全ての路線がJR草津駅またはJR南草津駅を発着として、JR琵琶湖線の東西に路線バス網が放射状に形成されており、近江鉄道、帝産湖南交通、滋賀バスの民間3事業者による路線バスが運行されています。

JR草津駅と岡本・山寺工業団地方面を結ぶ路線や、JR南草津駅と立命館大学・大津市青山方面を結ぶ路線、両駅と浜街道の間の路線では運行本数が多くなっていますが、それ以外の路線は運行本数が少なくなっています。

また、2016年（平成28年）4月から連節バス「JOINT LINER（ジョイントライナー）」がJR南草津駅東口～立命館大学BKC間を運行しています。

JR両駅前バスのりばは、バス事業者ごとにのりばが区分されているため、同じ行き先でものりばが分かれているなど、路線バス利用者にとってわかりにくい案内になっています。

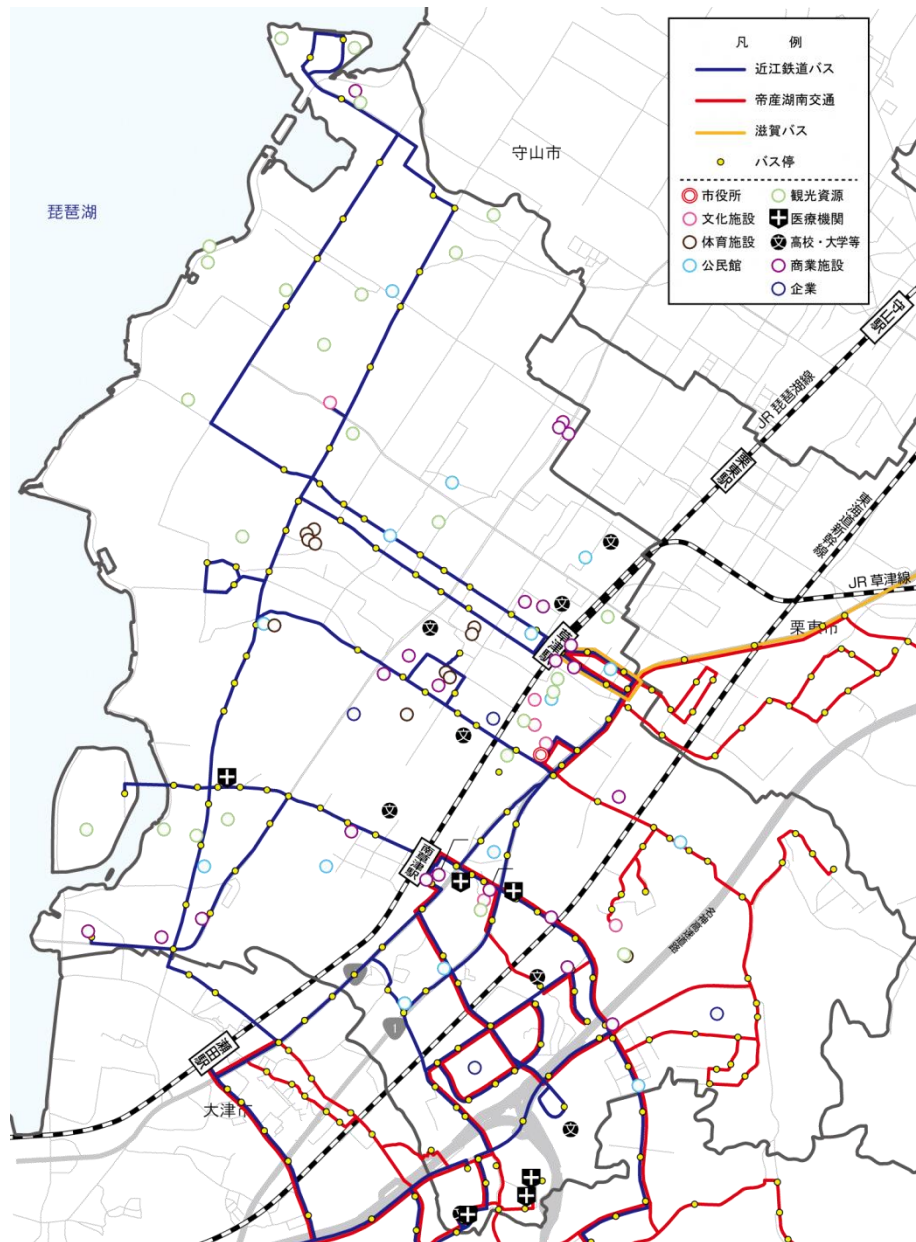


図 2-3 1 路線バス網（2017年（平成29年）10月1日現在）

表 2-3 草津駅および南草津駅発の路線バスの運行状況 (2017年(平成29年)12月現在)

発	のりば	路線名	行先	本数			事業者	
				平日	土	日祝		
草津駅	東口	2	草津医大線	立命館大学、滋賀医大、福祉センター	2		近江鉄道	
		2	草津立命線	パナソニック東口、立命館大学	29	17	11	近江鉄道
		2	瀬田草津線	南草津駅		1		近江鉄道
		3 4	グリーン線	グリーンヒル(青山)、青地西、ダイキン	14	7	7	帝産湖南交通
		3 4	ダイキン直行	ダイキン	2			帝産湖南交通
		3 4	ロクハ荘	ロクハ荘、青地西	9	6	6	帝産湖南交通
		3 4	技術専門学校	草津技術専門学校、青地西	2			帝産湖南交通
		3 4	小柿循環線	岡、小柿循環、大路西三丁目、小柿九丁目	29	23	23	帝産湖南交通
		3 4	上桐生線	上桐生、ダイキン、グリーンヒル	21	19	19	帝産湖南交通
	3 4	青山五丁目(工・団)	グリーンヒル(青山)、青地西、ダイキン	3			帝産湖南交通	
	3 4	草津車庫線	草津車庫、青地西、山寺	25	19	19	帝産湖南交通	
	3 4	草津駅～西住宅①	トレセン西住宅、東宝ランド、トレセン	19	17	17	帝産湖南交通	
	5	草津駅-金勝公民館	コミュニティセンター金勝	15	19	13	帝産湖南交通	
	5	栗東循環線	栗東市役所、栗東運動公園	19	16	16	帝産湖南交通	
	6	草津伊勢落線	石部駅	9	7	7	滋賀バス	
	西口	1	近江大橋線	職業安定所、イオンモール草津、大津駅、浜大津	6	6	6	近江鉄道
		2	烏丸下物線	職業安定所、下物、琵琶湖博物館	24	26	26	近江鉄道
		2	南草津西口線	職業安定所、草津総合病院、南草津駅西口	10	6	6	近江鉄道
2		浜街道線	職業安定所、近江大橋口、瀬田駅	8	4	3	近江鉄道	
南草津駅	東口	1 3 4	南草津立命線	立命館大学	146	40	40	近江鉄道
		5	南草津飛鳥線	飛鳥グリーンヒル、かがやき通り	40	33	33	近江鉄道
		5	南草津医大線	福祉センター、立命館大学、滋賀医大、パナソニック前	7			近江鉄道
		5	南草津松園線	パナソニック前、パナソニック団地口	20			近江鉄道
		6	パナソニック循環線	パナソニック	2			帝産湖南交通
		6	桜ヶ丘循環・かがやきの丘循環	かがやきの丘	21	12	12	帝産湖南交通
		6	桜ヶ丘循環線	パナソニック、桜ヶ丘	4			帝産湖南交通
		6	南草津・パナソニック西口	パナソニック、桜ヶ丘	4			帝産湖南交通
		6	南草津・パナソニック東口	パナソニック、桜ヶ丘	2			帝産湖南交通
		6	南草津・養護学校	草津養護学校、桜ヶ丘、滋賀医大	15	14	14	帝産湖南交通
		6	南草津駅-松が丘(かがやき)	若草、青山、松が丘、かがやき通り	23	17	17	帝産湖南交通
		6	南草津駅-松が丘(パナソニック)	若草、青山、松が丘、パナソニック	9	10	10	帝産湖南交通
		6	南草津駅-草津車庫線	草津車庫、かがやきの丘、山寺	8	3	3	帝産湖南交通
		6	南草津駅-龍谷大学線	龍谷大学、滋賀医大	5			帝産湖南交通
西口	2	南草津イオンモール線	イオンモール草津	30	47	47	近江鉄道	
	2	南草津西口線	草津駅西口	11	5	5	近江鉄道	

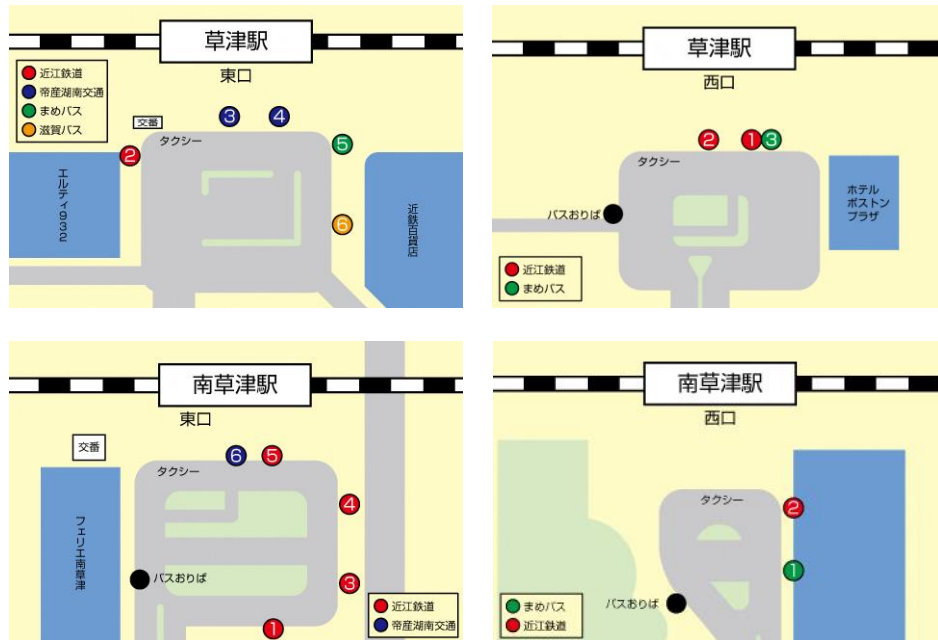


図 2-3 2 J R草津駅・J R南草津駅のバスのりば

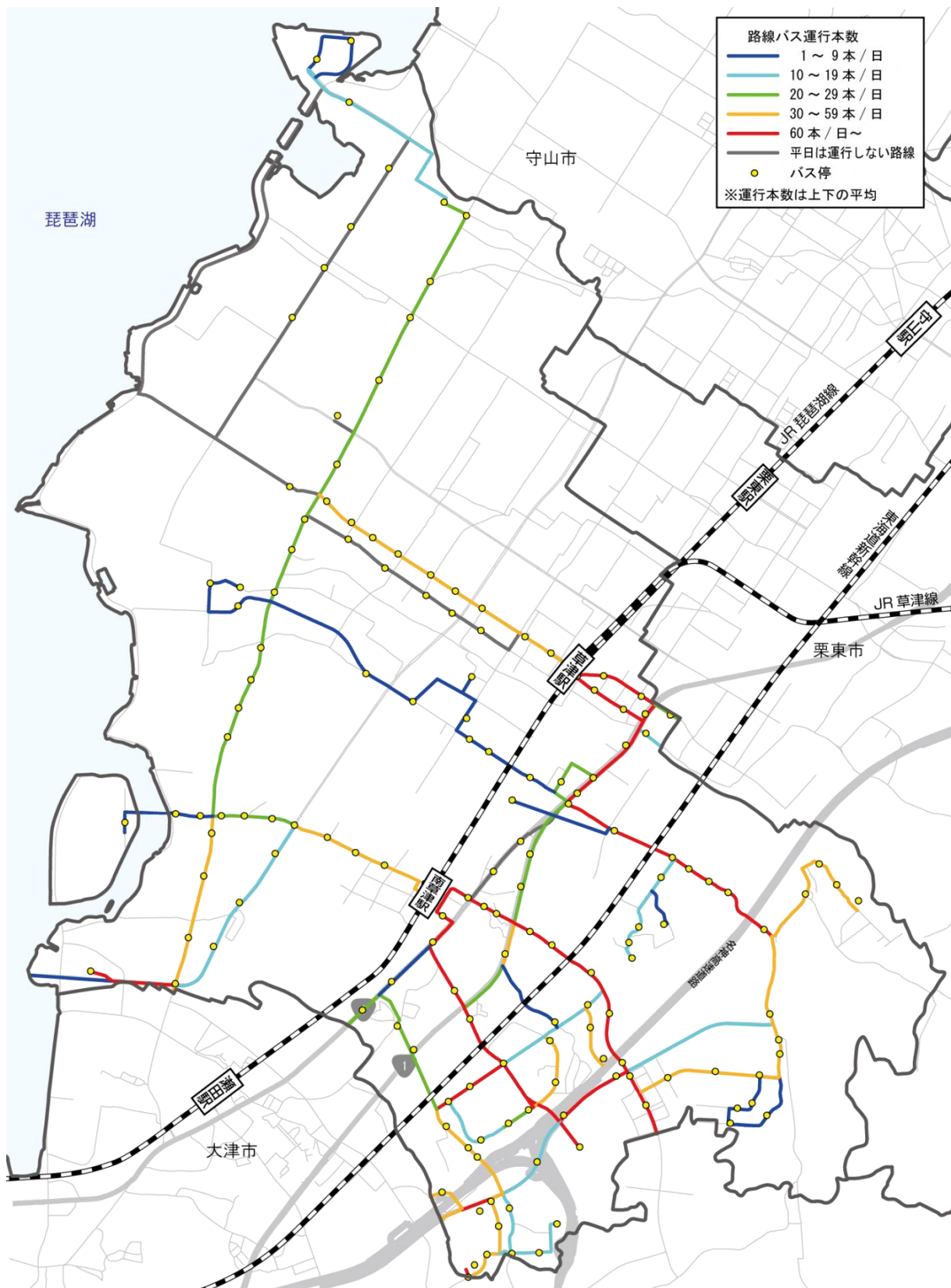


図 2-3 3 平日の路線バス運行本数（2018年（平成30年）3月1日現在）

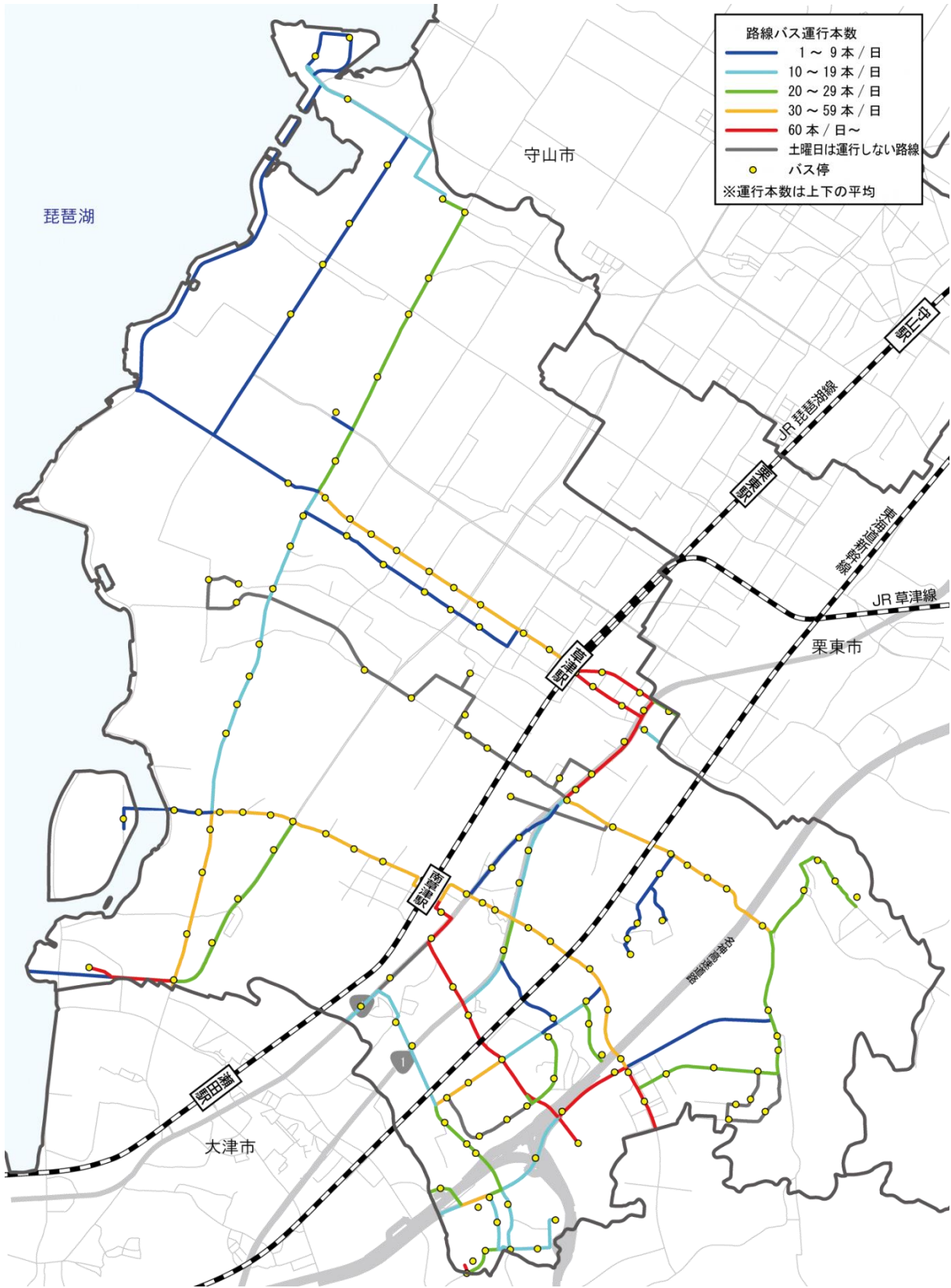


図 2-3 4 土曜日の路線バス運行本数 (2018 年 (平成 30 年) 3 月 1 日現在)

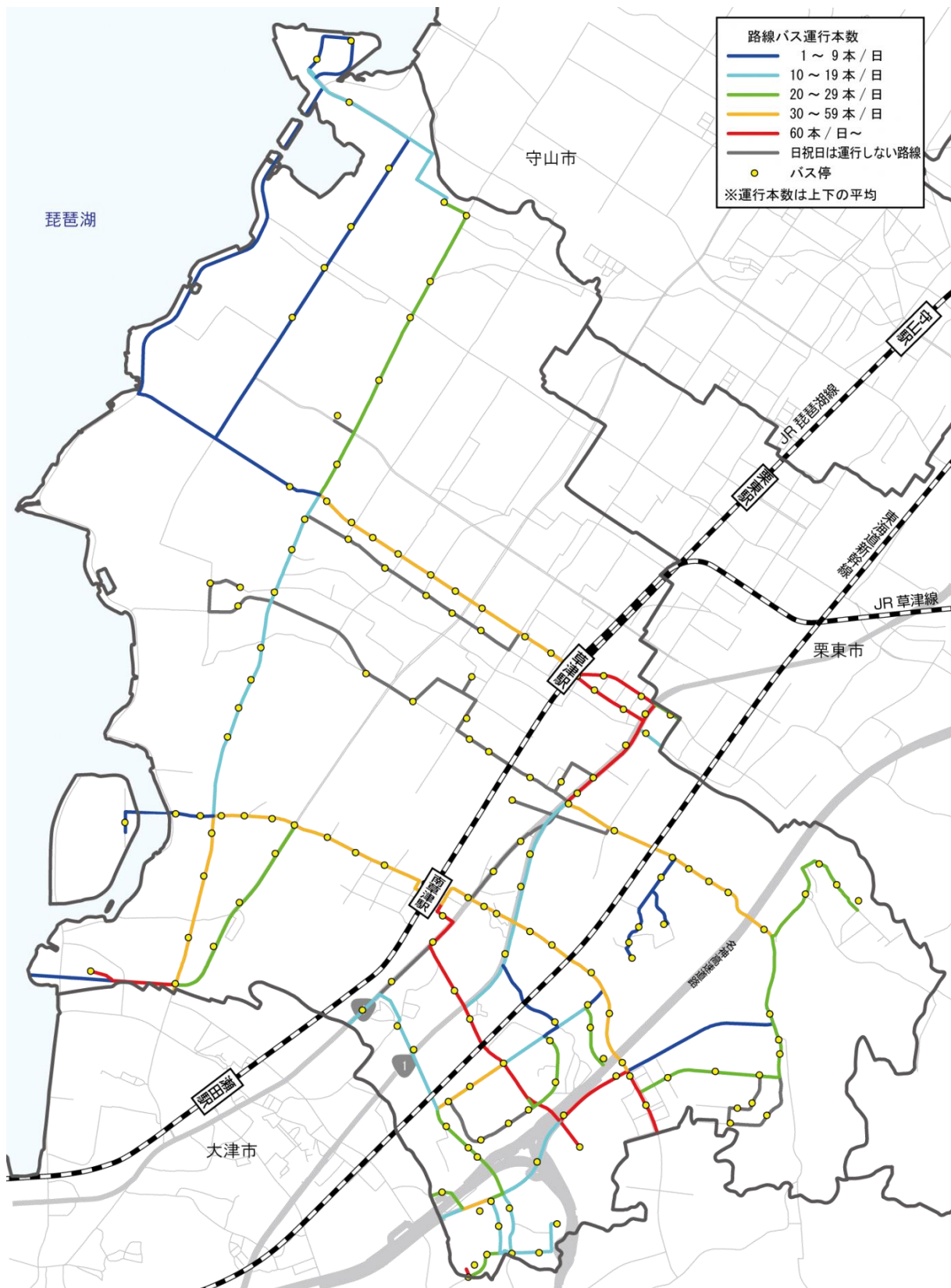


図 2-35 日祝日の路線バス運行本数（2018年（平成30年）3月1日現在）

○コミュニティバス

●運行状況

バス交通の空白地・不便地の解消を図るため、路線バスが走っていない地域を小型乗合バス「まめバス」等が運行しています。

2009年（平成21年）10月から実証運行を開始、2013年（平成25年）10月から本格運行となり、利用状況等を考慮しながら、路線の改編を重ね、現在は、6路線7系統（上笠平井循環線を除く）で運行しています。

大宝循環線と宅屋線は草津市と栗東市で共同運行を開始し、草津栗東ぐるっとバスとして運行していましたが、宅屋線は2016年（平成28年）10月からJR守山駅まで延伸し、草津栗東守山ぐるっとバスとして運行しています。

また、上笠平井循環線は、まめバスのバス停と車両を使用した近江鉄道の路線バスとの共同運行を行っています。

表 2-4 まめバス等の概要

運休日	日曜日・国民の祝日・年末年始（12/29～1/3）
料 金	大人（中学生以上）200 円 こども（小学生）100 円
割 引	①身体障害者手帳、療育手帳、精神障害保険福祉手帳を持っている方（第1種は介護人も含む） ②往復割引 ③回数券 ※上笠平井循環線は①のみ

表 2-5 まめバス等の運行状況（2017年（平成29年）4月3日改正）

	路線名	運行本数		所要時間	運行事業者
		平日	土曜		
まめバス	商店街循環線	12	8	18～19分	帝産湖南交通（株）
	草津駅医大線	18	10	62分～66分	帝産湖南交通（株）
	山田線				
	草津駅北山田循環	8	7	46分	近江鉄道（株）
	草津駅木ノ川循環	6	5	41分	近江鉄道（株）
	笠縫東常盤線	6	6	54分	近江鉄道（株）
草津栗東ぐるっとバス	大宝循環線	10	10	35～37分	近江鉄道（株）
草津栗東守山ぐるっとバス	宅屋線	10	-	55分	近江鉄道（株）
近江鉄道バス	上笠平井循環線	4	4	25分	近江鉄道（株）

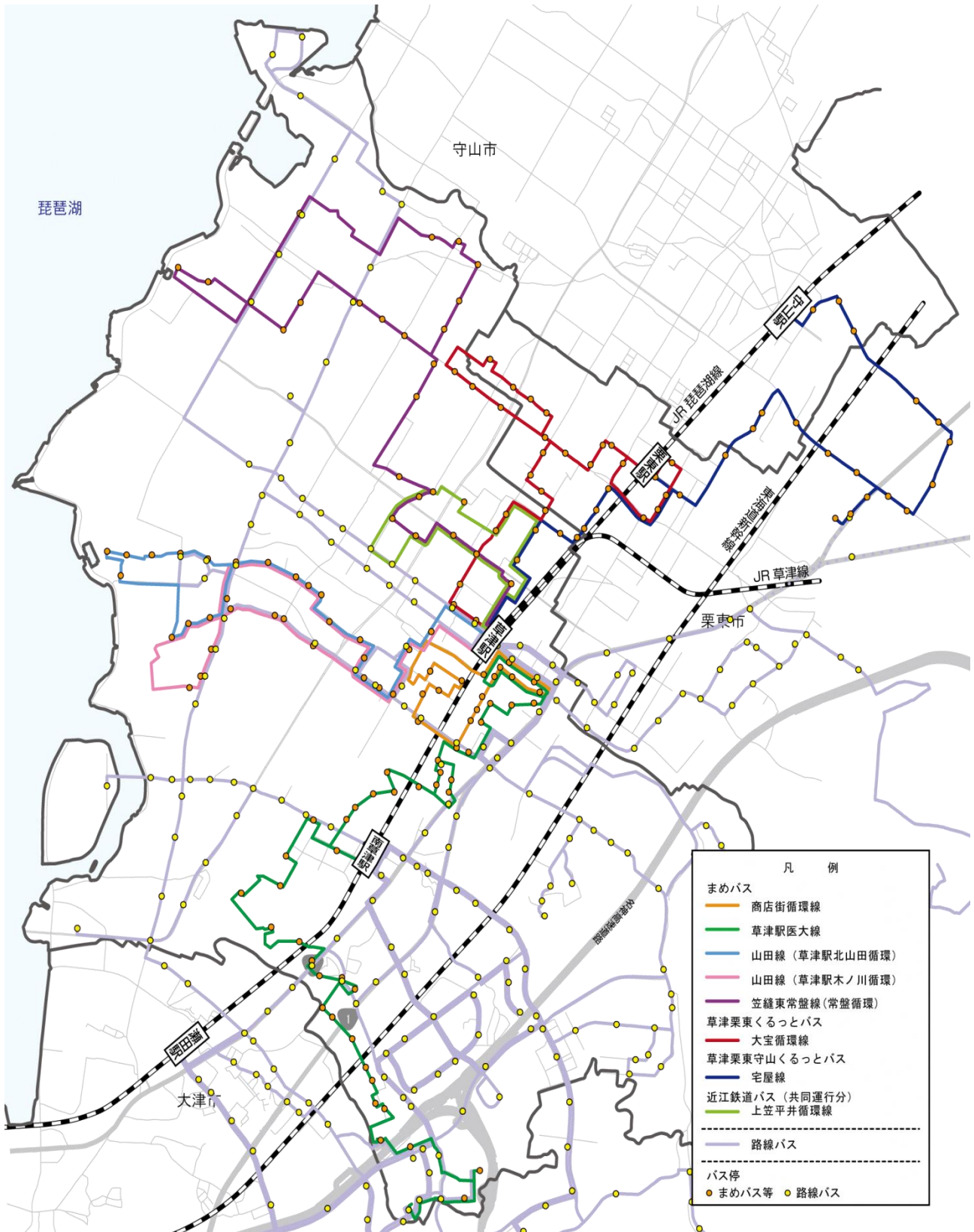
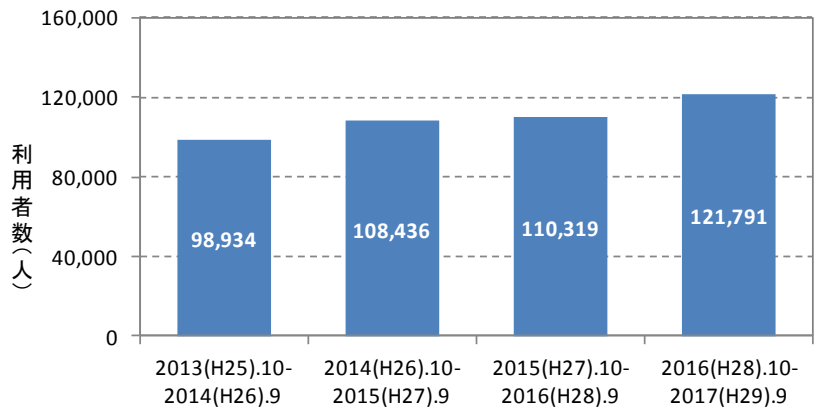


図 2-36 まめバス等の運行状況 (2017年 (平成29年) 4月3日現在)

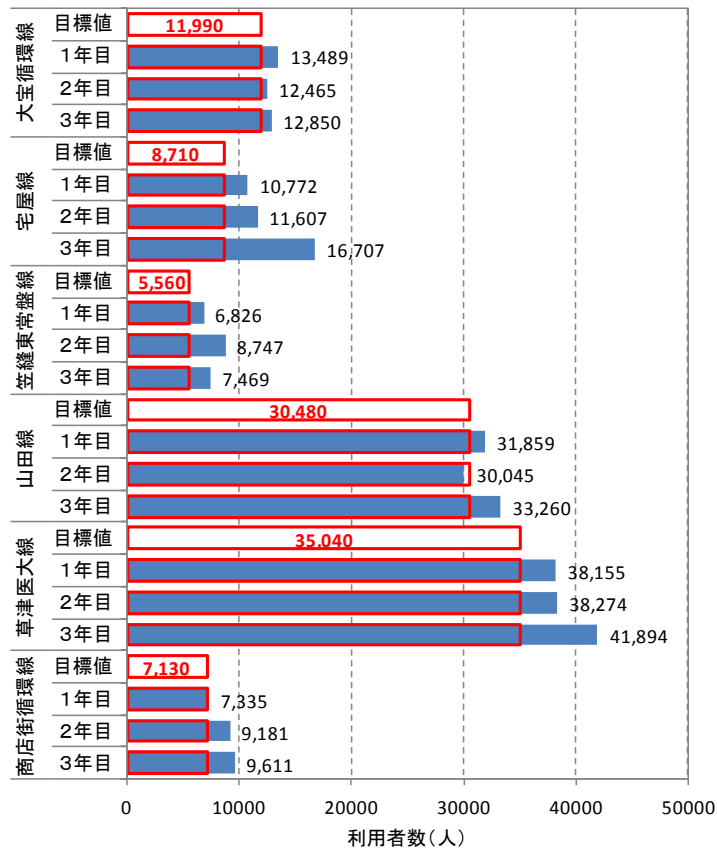
●利用状況

まめバスの利用者数は増加傾向にあります。運行継続判断の基準として、各路線に目標利用者数を設定しており、2014年（平成26年）10月からの3年間を1クールとして、達成状況により運行継続の判断を行っています。本格運行1年目（2013年（平成25年）10月から2014年（平成26年）9月）の年間利用者数を目標利用者数に設定し、3年連続で目標利用者数に満たない場合は、休止または代替施策へ移行するとしていますが、1年目に全路線で目標を達成したため、次クール（2017年（平成29年）10月から3年間）も運行継続が決定しています。



※まめバス等6路線の合計値

図 2-37 まめバス等の年間利用状況



※1年目は2014年（平成26年）10月～2015年（平成27年）9月、2年目は2015年（平成27年）10月～2016年（平成28年）9月、3年目は2016年（平成28年）10月～2017年（平成29年）9月の年間利用者数

図 2-38 まめバス等各路線の利用者数と目標利用者数達成状況